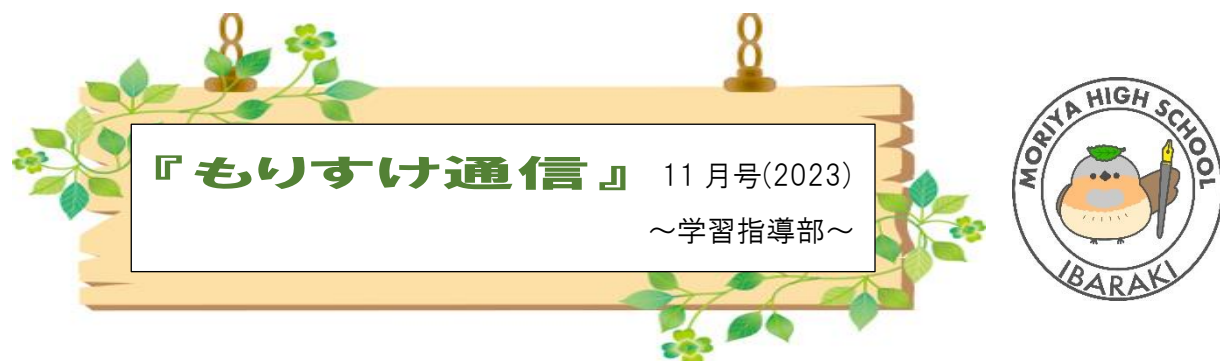




今年度のメインイベントの一つ「蒼夢祭」が大成功に終わりました。5年ぶりの開催でしたが、ステージ発表、クラス企画、文化部企画などいずれも工夫を凝らしたものになりました。来校者数も1,200名をこえ、過去最高の数になりました。全校生徒ならびに職員が充実した2日間を過ごすことができました。

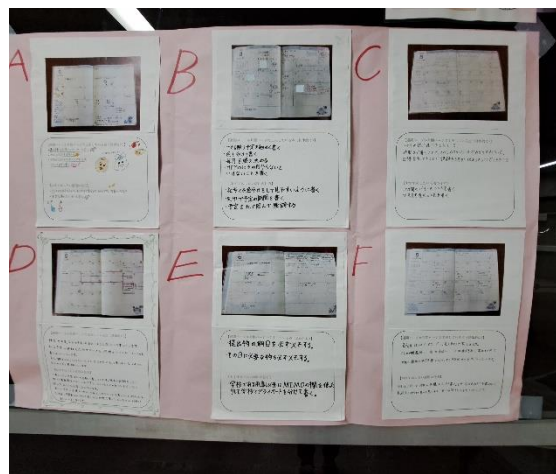


蒼夢祭コラボ企画

『もりすけ手帳マスター』

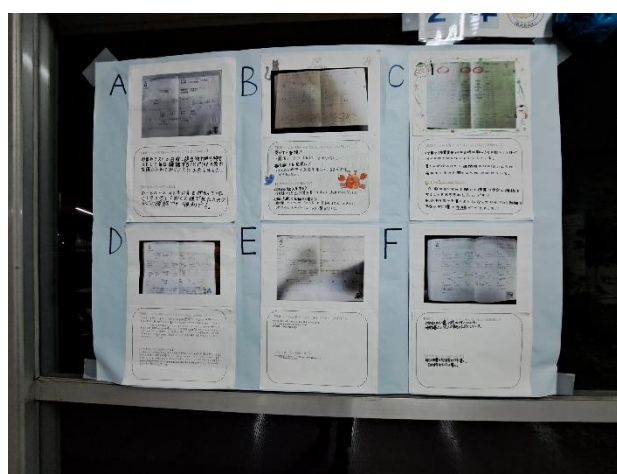
蒼夢祭では学習生活委員会がコラボ企画を考えました。各クラスから1名、「手帳をよく活用できている人」を選出し、手帳マスターを決定しようというものです。代表者の「月間ページ」または「週間ページ」をポスターにし、生徒ホールに掲示しました。

生徒・教員・来場者にうまく活用できている人を選んでもらい、投票してもらいました。



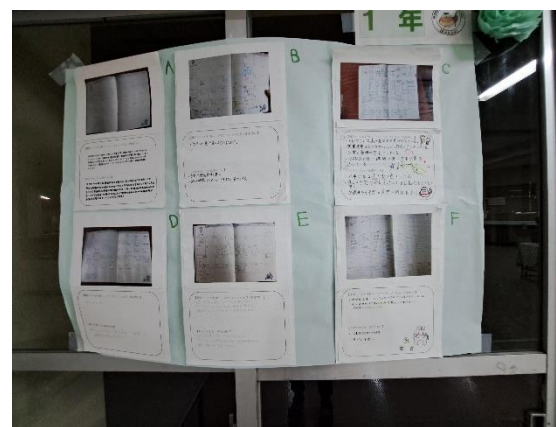
【3 年】

進路に関する予定や内容が多く見られます。手帳活用3年目ともなればずいぶん見やすく工夫されています。



【2 年】

部活の予定や授業変更、持ち物などがメモされており、普段の学校生活の様子が見てとれます。



【1 年】

活用歴6ヶ月のビギナーと思いきや、かなりの上級者もありました。これからの成長が楽しみです。



発表!

『もりすけ手帳マスター』はきみだ!!

1 年 田島 姫希さん (1組)

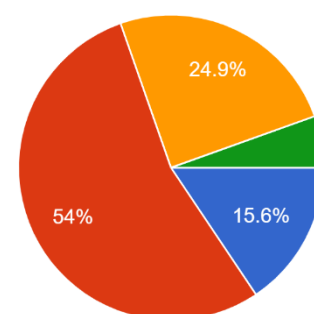
2 年 藏持 颯さん (2組)

3 年 小林 朱那さん (5組)



*全校生徒アンケート:「もりすけ」はあなたの学校生活に必要ですか?

「とても必要」と「必要だ」を合わせると約80%になりました。過去4年間と比べると、「あまり必要でない」と言う人が少し増加しました。ICT 機器を使った連絡手段の普及に要因の一つがあるのかなと推測されます。「Classi」「Classroom」は非常に便利ですが、あくまで一方的に「与えられる情報」です。社会に出ると自分から情報を得て、必要に応じて取捨選択していくことが求められます。



とても必要だ…54%
必要だ…24.9%

「Classi」「Classroom」と「もりすけ」を併用していくのがベストです。社会に出てから必要な能力は今のうちにしっかりと身に着けましょう。ちなみに一番活用するページは「考査メモ」、次いで「月間ページ」でした。